

# 城山小学校の教育

橋本市立城山小学校  
校長 山田 卓司

## 教育目標

## やさしく、かしこく、たくましい子の育成 ～仲間と磨き合い・高め合う中で～

＝これからの時代＝

### ”未来予想が難しい時代”

－子どもたちが生きるこれからの社会は、グローバル化や情報化がさらに進み、多様な主体が速いスピードで相互に影響し合い、一つの出来事が広範囲にかつ複雑に伝搬し、先を見通すことがますます難しくなる。また、人工知能の進歩は、めざましく2045年には、人工知能が人類を超える「シンギュラリティ」に到達するという指摘もある。－

このように社会は激しく変化します。

しかし、いかに社会が変化しようと

人としての基本はやさしさであり、やさしさは強さでもある。

かしこさがあれば 立ち向かっていける

たくましさがあれば 乗り越えられる

－サブタイトル－ 「仲間と磨き合い・高め合う」について

学校は子どもたちにとっての一つの社会であり、そのことが学校の存在意義である。様々な仲間との関わりをとおしてやさしさを学び、仲間と切磋琢磨しよりかしこくなることができる。そして、仲間の頑張りがあるからこそ、自分もより高いところを目指すことができる。

□学校教育目標達成のための3つの柱

### わかる喜びや学ぶ楽しさのある授業づくり

◇全教員の授業力向上に繋がる研究を進めます。



### どの子も「この学校・この学級にいてよかった。」と心から言える仲間づくり

◇一人ひとりのやさしさを育て、学級集団の質の向上をめざします。

### 地域とともにある学校づくり

◇学校運営協議会を核とし、地域とともにある学校づくりを進めます。